



「おもしろかった親子野球」  
皆野小3年 山田竜汰くん



冬休みがもうすぐという12月23日に、下田野グラウンドで親子野球をやりました。  
3年生のぼく、大き君、たくみ君の親子や2年生、三沢小の親子などがさんかしました。  
先こうはお母さんチームでした。1回うら、ぼくがレフト前にヒットをうちました。  
2回表に母ちゃんチームが2点入れました。子どもチームは0点のまま3回せんです。また

母ちゃんチームに点が入りました。1点でおさえたけれど3たい0です。ぼくは、「もうまけちゃうのか。」と思いました。でも3回うらに、ゆう君、しんご君、わたる君の連ぞくヒットで1点をかえました。4回表の母ちゃんチームは、0点でした。そのうら子どもチームは、また連ぞくヒットで1点を入れて3たい2になりました。「早くおれの番がきてくれ。」と、思っ、て、おうえんしていました。いよいよぼくの出番になりました。2るいには大き君がいました。「ぜつたいにホームランを打つぞ。」と思っ、て、バッターボックスに入りました。あたりはよかつたけれど、ショートゴロに終わってしまいました。7点さでぼくたちのさい後のこうげきがまりました。みんなのヒットがつづき、4点をとりました。まだまんるいです。そして、さい後のバッターがたくみ君でした。「たのむぞ。」と、ぼくはたくみ君に声をかけました。どまん中にきたボールをたくみ君は、ライトに打ちました。母ちゃんチームのエラーがつづき、たくみ君はホームまでかえつてきました。さよならランニングホームランです。「やっ、て、くれたなあ。」と、みんながたくみ君にいいました。すぐこうれしくて、みんなでたっ君をどう上げしました。  
(評)7点差を逆転しての子どもチームの優勝の嬉しさが、このよくな生き生きとした作文を書かせたと思います。

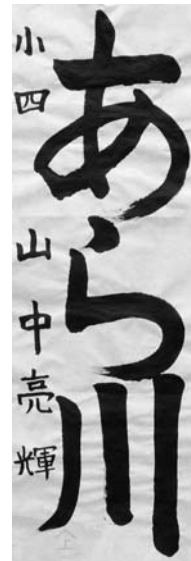
「空にあるへちマランド」  
国神小4年 山田ちなつさん



(評)お空の上のへちマランド、みんな楽しんですごしていきますね。とっ、てもすてきです。



三沢小5年 山口彩華さん  
(評)文字の中心を整えて力強く伸び伸びと書けました。



皆野小4年 山中亮輝くん  
(評)行の中心に気をつけて、大きくのびのびかけました。



「長瀬駅」  
皆野中2年 新井駿平くん

(評)長瀬駅の様子を細かいタッチでしっかり描いています。

